

新型コロナウイルス感染症予防接種を希望する方へ

新型コロナウイルス感染症予防接種は、主に個人の予防を目的に行われるものです。自らの意思と責任で接種を希望する場合に接種して下さい。

◇ 新型コロナウイルス感染症とは

呼吸器感染症のため、症状は発熱・咽頭痛・咳などが中心で、潜伏期間はオミクロン株以降、2～3日と短くなっています。感染経路は飛沫感染が中心であるものの、閉鎖空間でのエアロゾル感染もあります。高齢者での重症化率、致死率が高いとされています。

◇ 予防接種の効果

発症予防や重症化（入院）予防の効果があることが確認されています。なお、既感染者であっても再感染する可能性があり、ワクチン接種による追加の発症予防効果が得られることも確認されています。

◇ 副反応

接種後に接種部位の痛みや倦怠感、頭痛、発熱等、様々な症状が確認されていますが、ほとんどが軽度又は中等度です。ただし、重篤な副反応としてアナフィラキシーショックが報告されています。

◇ 予防接種を受けることが適当ではない人

- ① 接種当日、明らかに発熱のある人（一般的に 37.5℃以上）。
- ② 重篤な急性疾患にかかっている人。
- ③ 予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある人。
- ④ 予防接種で接種後2日以内に発熱が見られた人及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある人。
- ⑤ その他、医師が不適当な状態と判断した場合。

◇ 予防接種後の注意事項

- ① 接種直後の30分間は急激な健康状態の変化がないか注意しましょう。
- ② 接種後24時間の体調に注意しましょう。
- ③ 接種部位を清潔に保ち、接種当日は過激な運動を避けるようにしましょう。
- ④ 接種局所の異常反応や体調変化がある場合は速やかに医師の診察を受けましょう。

◇ 感染症の予防について

人混みを避け、外出時はマスクを着用し、帰宅時や食事の前など、こまめに石鹸と流水で十分に手を洗いましょう。